

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内フィーダー系統)

令和8年度

R9年度～計画期間最終年度については、R8年度事業から運行内容に変更がないため省略

市区町村名	運送予定者名	運行系統名等 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画運 行回数	利便 増進 特例 措置	運 送 継 続 特 例 措置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7・別表9・別表10)			
			起点	経由地	終点						運行態様の別	基準ハで該 当する要件 (別表7・9)	補助対象地域間幹線 系統等と接続の確保	基準ホで該 当する要件 (別表7のみ)
五條市	奈良交通 株式会社	(1) 南奈良総合医療 センター通院ラインA	五條バス センター	居伝町・南奈 良総合医療セン ター	福神駅	往 10.3km 復 10.3km	359日	959.0回			路線定期運行	①、 ②(1)	五條バスセンターで補 助対象地域間幹線系統 「八木新宮線」「高田五 條線」と接続する。(近 接)	③
		(2) 南奈良総合医療 センター通院ラインB	五條バス センター	エルヘタウン・南 奈良総合医療 センター	福神駅	往 10.0km 復 10.0km	359日	1319.0回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
		(3) 五條駅・田園方面 ラインA	五條駅 北口	田園三丁目	田園五 丁目	往 4.1km 復 4.1km	365日	662.5回			路線定期運行	①、 ②(1)	五條駅北口で補助対象 地域間幹線系統「八木 新宮線」と接続する(近 接)	③
		(4) 五條駅・田園方面 ラインB	五條バス セン ター	五條駅・五條 市役所	田園五 丁目	往 5.8km 復 5.8km	365日	1215.0回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
		(5) 五條駅・田園方面 ラインC	五條バス セン ター	五條駅・五條 市役所	なつみ台 二丁目	往 9.2km 復 8.9km	240日	720.0回			路線定期運行	①、 ②(1)	五條バスセンターで補 助対象地域間幹線系統 「八木新宮線」「高田五 條線」と接続する。(近 接)	③
		(6) 五條駅・田園方面 ラインD	五條バス セン ター	五條市役所・ 五條駅北口	田園五 丁目	往 6.5km	240日	120.0回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
		(7) 五條駅・田園方面 ラインE	なつみ台 二丁目	田園五丁目・ 五條駅北口・ 五條市役所	五條バス セン ター	往 10.8km	240日	120.0回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
		(8) 五條駅・田園方面 ラインF	五條駅 北口	田園三丁目・ 田園五丁目	なつみ台 二丁目	往 8.7km	240日	120.0回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
		(9) 五條駅・田園方面 ラインG	五條駅 北口	田園三丁目・ 田園四丁目	五條駅 北口 (循環)	往 5.6km	240日	240回			路線定期運行	①、 ②(1)	五條駅北口で補助対象 地域間幹線系統「八木 新宮線」と接続する(近 接)	③
		(10) 五條駅・田園方面 ラインH	五條駅 北口	田園三丁目・ 田園四丁目・ 五條駅北口	五條バス セン ター	往 8.0km	125日	62.5回			路線定期運行	①、 ②(1)		③
	株式会社 野原タクシー	(11) ゴーちゃんタクシー 牧野方面コース	牧野地 区及び 岡町の 一部	牧野地区及 び岡町の一 部	五條バス セン ター 外	往 km 復 km	240日	1,920.0回			区域運行	①、 ②(1)	五條バスセンターで地域間 幹線補助系統「八木新宮 線」「高田五條線」と接続 する。(近接)	③
		(12) ゴーちゃんタクシー 北宇智方面コース	北宇智 地区及 び岡町、 今井町 の一部	北宇智地区 及び岡町、 今井町の一 部	五條バス セン ター 外	往 km 復 km	240日	1,920.0回			区域運行	①、 ②(1)	五條バスセンターで地域間 幹線補助系統「八木新宮 線」「高田五條線」と接続 する。(近接)	③
	五條二見交通株 式会社	(13) ゴーちゃんタクシー 二見方面コース	二見、新 町地区 及び本 町、阪合 部地区	二見、新町 地区及び本 町、阪合部 地区の一部	五條バス セン ター 外	往 km 復 km	240日	1,920.0回			区域運行	①、 ②(1)	五條バスセンターで地域間 幹線補助系統「八木新宮 線」「高田五條線」と接続 する。(近接)	③

(注)

- 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
- 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
- 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄に「キロ程」を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
- 「利便増進特例措置」及び「運送継続特例措置」については、利便増進計画又は運送継続計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9又は別表10)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
- 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
- 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
- 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
- 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	五條市
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	22,136
交通不便地域等	27,927

交通不便地域等の内訳

人 口	対象地区	根拠法
27,927	市域全域	過疎法、串島振興法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

計画名	策定年月日	特例適用開始年度
五條市地域公共交通計画	令和4年3月9日	-
五條市地域公共交通利便増進実施計画	令和4年8月31日	-

(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(以下、「交付要綱」という。)の別表7(ハ②(1))に記載のある過疎地域の人口、交付要綱別表7(ハ②(2)(実施要領の2.(1)⑪))に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計(重複する場合を除く)を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7(ハ②(1))に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定(乗用)」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、特例を適用する場合に記載すること。

(2)添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。(ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可)